

労務（技術者）単価の補正係数を指定した場合の帳票出力について

神奈川県県土整備局の積算システムでは、労務（技術者）単価の補正係数が、内訳書（下位内訳書）と単価表に表示される場合、係数がかかるのは原則、単価表のみです。

I. 【設計業務】の例

1) 下位内訳書

第1001号 下位内訳書
AMA0010 点検業務

1 式 当り
適用年版 R0609
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(D179145) 橋梁点検 定期点検		1.234 日			第1001号単価表
(SJ0010) 予防点検	1	1.234 式			第1002号単価表
合 計					
	1	式			円/式

単位の上段に補正係数が表示されるが、ここでは技術者・数量等には影響しない

2) 単価表（DIコード）

第1001号 単価表
D179145 橋梁点検 定期点検

単位の上段に補正係数が表示され、この数値が技術者単価にかかる
適用年版 R0609

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0404) 技師 (B)		1.234 人			
(R0405) 技師 (C)		1.234 人			
(R0406) 技術員		1.234 人			
合 計					
	1	日			円/日

※WBコード（工事）も同様です。

3) 単価表 (S J コード)

第1002号 単価表
SJ0010 予防点検

単位の上段に補正係数が表示され、この数値が技術者単価にかかる

式 当り
適用年版 R0609
(上段：前回 下段：今回)

名 称	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
(R0403) 技師 (A)	1	人	1.234		
(R0404) 技師 (B)	2	人	1.234		
(R0405) 技師 (C)	3	人	1.234		
合 計					
	1	式			整数止め切捨て 円/式

※Dコード、DAコード等も同様です。

II. 【工事】の例

単価表 (施工パッケージ・CBコード)

※施工パッケージでは、単価表の補正係数の表示位置は、明細情報の下段になりますが、それ以外の帳票はI.【設計業務】の例と同じです。

第0001号 単価表 機労材構成比情報
CB210100 掘削

明細情報の下段に補正係数が表示され、この数値が労務単価にかかる

m³ 当り
適用年版 R0608

名 称 / 規 格	東京単価	構成比	地区単価	明細情報	摘 要
ブレード[湿地]			【損料】		M000101110
排出ガス対策型(第3次基準値) 20t級	M000101110				
運転手(特殊)					R0114
	R0114			1.234	
軽油					Z006702002
	Z006702002				
標準単価		積算単価			
	1 m ³	当り		円/m ³	
条 件 名 称	入 力 値		条 件 値		
J01 土質	1	土砂			
J02 施工方法	1	オープンカット			
J03 押土の有無	1	有り			
J05 施工数量	1	普通土30.000m ³ 未満・湿地軟弱土			